

るもいは、こんなまち

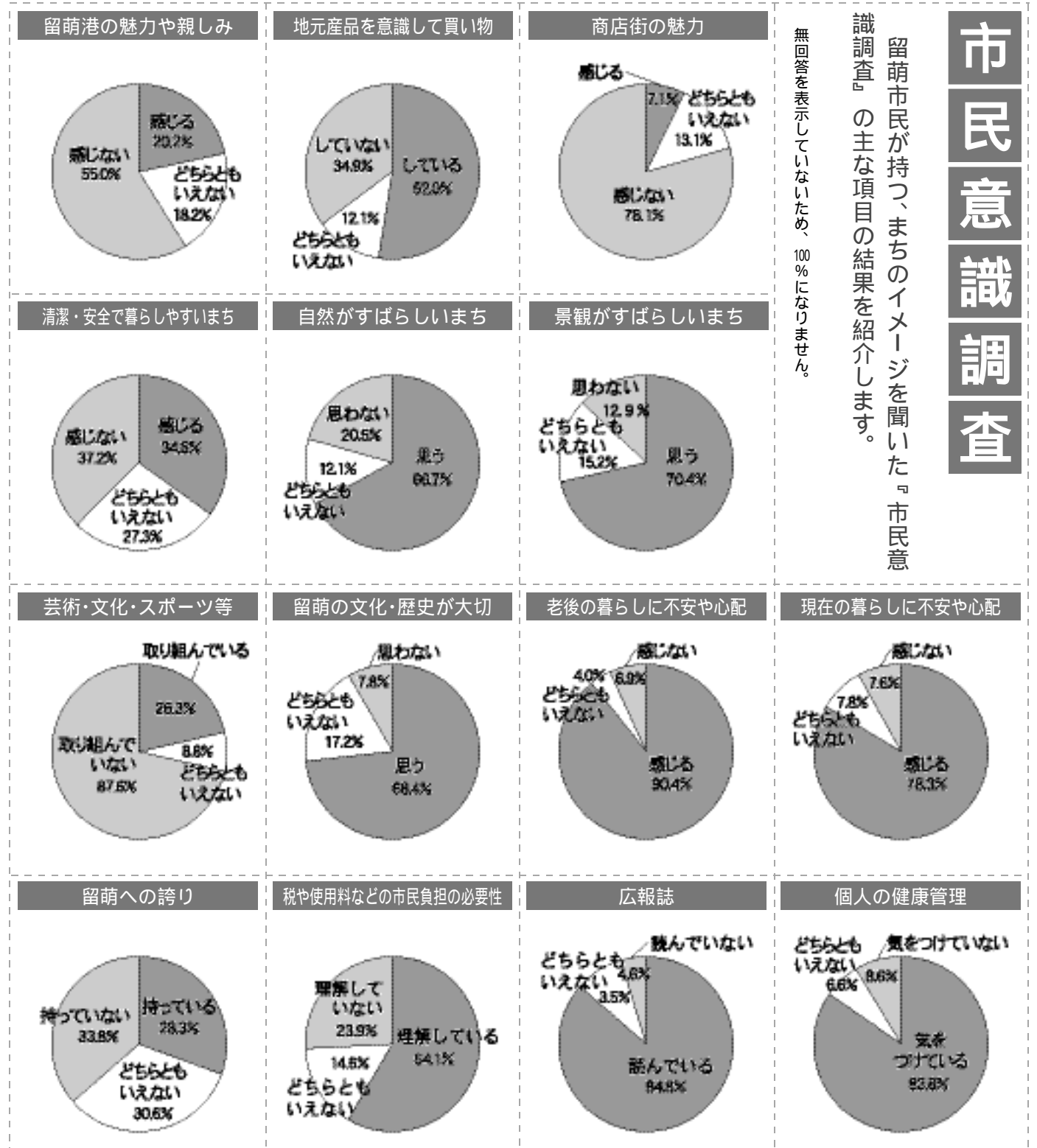
市民満足度アンケート2008の結果がまとまりました

市民生活の様子や行政サービスに対する満足度を市民のみなさんからお聞きし、市民参加の市政を進めるために毎年実施している『市民満足度アンケート』。この度2008年調査の結果がまとまりましたので、主な内容をご紹介します。

市民意識調査

留萌市民が持つ、まちのイメージを聞いた『市民意識調査』の主な項目の結果を紹介します。

無回答を表示していないため、100%になりません。



満足度 & 重要度調査

留萌市民が持つ、市の施策に対する満足度と重要度を聞いた『満足度 & 重要度調査』のうち、重要度のランキングトップ10を紹介します。

順位	内容	重要度	満足度
1位	病気やケガをしたとき、いつでも安心して診断や治療が受けられること	95.8%	19.5%
2位	地域医療が充実し、安心して暮らせること	91.2%	6.2%
2位	ごみを減らし、リサイクルすること	91.2%	47.2%
4位	高度な医療を提供する地域の中核となる病院があること	90.5%	10.6%
5位	生活道路の除雪（必要最小限）がされていること	89.4%	36.8%
6位	快適な冬を過ごすために除雪マナーを守り、市民相互で協力すること	87.5%	26.8%
7位	高齢者が安心して暮らせること	86.6%	8.4%
8位	信頼できる市役所や信頼できる職員であること	86.4%	18.4%
9位	健全な財政運営であること	85.9%	4.4%
10位	高齢者や障がい者などすべての歩行者にやさしい道路が整備されていること	85.4%	9.0%

総合計画がスタートして1年後となる今回の調査は、次のとおり実施しました。
 調査対象 / 市内在住の16歳以上の市民1,000人（住民基本台帳から無作為抽出）
 調査期間 / 平成20年5月12日から23日まで
 実施方法 / 郵送による配布及び回収
 調査内容 / 市民意識調査 21問、満足度と重要度調査 58問
 回収件数 / 調査票の回収件数 396件、回収率 39.6%

市民の「安心・充実した生活」を目指して

今回の市民意識調査の結果からは、「健康管理に気をつけている市民83.8%」「景観が素晴らしいと感じている市民70.4%」「留萌の自然がより良い傾向となっておりますが、その一方、老後の暮らしに対する不安82.8%」「現在の暮らしに対する不安78.3%」「商店街に魅力を感じていない市民78.1%」などが昨年度より悪くなっている結果となっております。

満足度 & 重要度調査では、市民は「安心して診断や治療がつけられること95.8%」「地域医療が充実し安心して暮らせること91.2%」など医療を提供する病院があること90.1%、リサイクルすること91.2%などが重要であるという結果が出ていますが、その一方、満足度では、重要度で上位にある「医療」に対しては、「不満足に思っている市民が多い」という数値が出ています。

これらの調査結果を、これからの施策に生かしながら、より市民が安心・充実した生活を過ごすことが出来るような市政運営に努めてまいります。来年度の調査も、より多くのご意見をお待ちしています。



政策経営室参事
 (総合計画進行管理担当)
早川 隆

平 成19年度から始まりました「第5次留萌市総合計画」は、全体テーマに「誇りと満足を目指すみなとまち留萌」を掲げ、様々な施策を進めています。この計画では、市役所の仕事、市民の暮らしや営みに、どんな成果や効果を出せたのかを判断（仕事の評価）し、仕事の内容を見直しながら施策を進めていく計画となっております。